

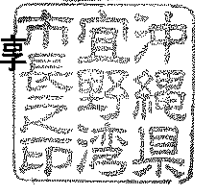
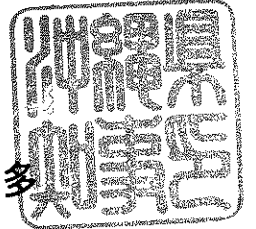


知基第 420 号
宜基渉第 36 号
平成24年 8 月 1 日

防衛大臣
森本 敏 殿

沖繩県知事 仲井眞 弘多

宜野湾市長 佐喜眞 淳



MV-22オスプレイ配備に関する再質問について

MV-22オスプレイ配備について、平成23年6月24日付け知基第190号・宜基渉第18号で照会したところ、御回答をいただいているところでありますが、更に説明をいただく必要がありますので、別紙の再質問事項について、御回答及び御説明いただきたく、お願い申し上げます。

【別紙】

MV-22オスプレイの配備に関する再質問

問5（配備に伴う米軍施設の設備の変化）について

MV-22配備に伴う米軍施設の設備の変化は、環境レビューで示された普天間飛行場における2つのシミュレータ施設の整備のみとなるのか御説明ください。

問7（海兵隊の活動エリアとオペレーションの変化）について

航続距離等性能が高いMV-22の配備に伴う海兵隊の活動エリアとオペレーションについて具体的に御説明ください。

問9（離着陸時の計測データ等による騒音の比較）について

離陸時の騒音比較を示していないのはなぜか。離陸時の騒音比較も示してください。

問11（騒音への対応）について

航空機騒音の対応について、米軍に対して航空機騒音規制措置の遵守等の申し入れを行っているとのことであるが、騒音は改善されていない。騒音の改善に向けて今後の取り組みを御説明ください。

問17（事故率の比較）について

空軍仕様も含め、今年4月のモロッコ及び6月の米国フロリダ州の墜落事故含めた事故率、クラスA以外の事故率と事故数を示してください。

問19（安全管理の具体策）について

危険（事故）の回避策として、MV-22の緊急時の操作について御説明ください。

問20（場周経路の遵守）について

MV-22は、既存の飛行経路を飛行するとされているが、平成19年8月10日付け「普天間飛行場に係る場周経路の再検討及び更なる可能な安全対策についての検討に関する報告書」に示されている場周経路を再検討する必要がないか御説明ください。

問22（高温排気と周辺への影響）について

高温排気の下降気流による森林の乾燥化、乾燥化に伴う植生への影響、植生への影響に伴う動物への影響についても分析する必要があると考えるが、高温排気による周辺環境への影響について御説明ください。

問23（下降気流と高温排気による自然環境への影響）について

下降気流と高温排気による影響についてヤンバルクイナとカラスバト以外の、野生動物及び保護種、並びに植生及び希少な植物種に影響が及ばない、もしくは最小限となるとの分析について御説明ください。

問24（ヘリパッドが隣接する県道70号線への下降気流の影響）の回答について

ヘリパッドが県道70号線まで400フィート（約122m）離れているため、下降気流の影響はないと評価されているが、ヘリパッドに離発着する際、県道の上を通過する時の下降気流の影響について御説明ください。

問27（騒音や環境への影響の事前調査）について

環境レビューの調査で不十分な部分の補足調査は行わないのか御説明ください。